

教育学研究科・教育学部在学学生・教職員の皆様へ
ならびに教育学研究科・教育学部の授業を履修する学生の皆様へ

2022年4月1日

政府は2022年1月21日（金）から実施されていたまん延防止等重点措置を、3月21日（月）をもって東京都を含むすべての都道府県で解除しました。この措置を受け、東京大学では、学内外の感染状況などを総合的に考え、[3月28日（月）より、本学の活動制限レベルを現在のBからAに緩和しました。](#)

教育学研究科・教育学部におきましても、以上の大学の活動制限指針レベルに則った対応をしていきます。授業については、2022年度の授業の実施方針を新たに定め、対面の授業を基本とし、必要に応じてオンライン授業も組み合わせる方針で行う予定です。詳しくは、[「2022年度の授業運用形態に関する基本方針」](#)を参照下さい。

授業の運営にあたっては、ハイブリッド（ハイフレックス）授業用機材の整備や換気設備の充実等、感染防止のための環境づくりにも注力していきます。学生、教職員の皆様には、来校される場合には、感染予防のためのルールをひとつひとつしっかりと遵守して下さいますよう、お願いいたします。

教育学研究科・教育学部としては、今後も、学生教職員が安心して大学生活を送れる環境の構築に努めて参ります。引き続きご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

研究科長・学部長 小玉重夫